**おかやまの農林水産業　３年生　活用例　「ぶどう畑があるよ」**

**１．活用のポイント**

市内の農産物の学習をする際にマスカット・オブ・アレキサンドリア（以下マスカット）や県内の様々な果物づくりと比べることができる。

〇マスカットの作り方　〇選果の様子　〇ももづくり（岡山市）（P.12～18）

**２．単元計画**

第１時　ぶどう畑の様子や岡山のマスカット生産量のグラフを調べ，学習問題をつかむ。

学習問題　どうして岡山でたくさんのマスカットをつくっているのだろう。

第２時　岡山でたくさんのマスカットが作られている理由を予想し学習計画を立てる。

（３・４時　ぶどう畑を見学する。）※…参照（１）

**第５時　マスカットの作り方についてまとめる。**

第６・７時　マスカットの出荷・広める取り組みについてまとめる。

第８時　マスカットづくりに関わる人々の取組をまとめ，学習問題を解決する。

第９時　岡山の様々なぶどうについて調べ，お勧めのぶどうについて話し合う。

JA岡山ホームページ　<https://www.ja-hareoka.or.jp/specialty/budou.php>※※…参照（２）

**３．本時の展開例　第５時**

1. 前時までの学習を振り返り，本時のめあてを確かめる。

岡山市ではどのようにしてマスカットをつくっているのだろう。

1. 副読本やおかやまの農林水産業などで，マスカットの作り方について調べる。

・粒間引き・摘芯など形をよくするためにしていること

・適度な水やりなど味をよくするためにしていること

1. マスカットの作り方について話し合う。

・暖房する温室と暖房しない温室で作り方が違う。

・収穫後にしていることは，土づくりと剪定だけ。

1. マスカット作りで行われている作業の違いについて話し合う。

・形や味がよいマスカットをつくるために，土づくりや剪定をしている。

・マスカットをつくる人は，形や味がよいマスカットをつくるために作業をしている。

1. 本時のまとめをする。

　　マスカットをつくる人は，よりよいマスカットになるように，一年中マスカットづくりに取り組

んでいる。

**４．その他（参照）**

（１）見学をすることができない場合，おかやまの農林水産業を活用することができる。

（２）すべての学習時間で参照として児童が活用することができる。写真や資料が豊富。